

平成 27 年 3 月 6 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油給湯機、ノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5 件  
（うち石油ストーブ（密閉式）1 件、ガスこんろ（LP ガス用）1 件、石油給湯機付ふろがま 1 件、ガスこんろ（都市ガス用）1 件、石油給湯機 1 件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故 5 件  
（うち液晶テレビ 1 件、エアコン（室外機）1 件、電子レンジ 1 件、ノートパソコン 1 件、電動工具（丸のこ）1 件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故 7 件  
（うち電気こんろ 1 件、ヘリウム混合ガス 1 件、手すり用接続金具 1 件、電気あんか 1 件、電気ストーブ（オイルヒーター）1 件、温水洗浄便座 1 件、マスク 1 件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201400803）

#### ① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、電磁ポンプの制御弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことにより、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

#### ② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）の石油給湯機について、事故の再発防止を図るため、２００２年（平成１４年）１０月２４日から無償改修（安定した材質のＯリングに交換）を開始し、２００６年（平成１８年）１２月４日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。また、販売店・サービス店を通じて、対象機種がないかの確認を継続実施しており、２００９年（平成２１年）１２月からは、戸建住宅へチラシの直接配布を行っています。

さらに、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、４７都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

#### ③ 対象製品：会社名、ブランド、機種・型式、対象製造期間

会社名	ブランド	機種・型式	対象製造期間
(株)ノーリツ	N O R I T Z	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年3月 ～ 2001年3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

注：製品名の末尾の\*には英数字が続きますが、全て該当品です。

２００２年（平成１４年）１０月２４日からリコール（無償改修）を実施

改修対象台数 １８０，９００台

改修率 ９８．４％（２０１５年１月３１日時点）

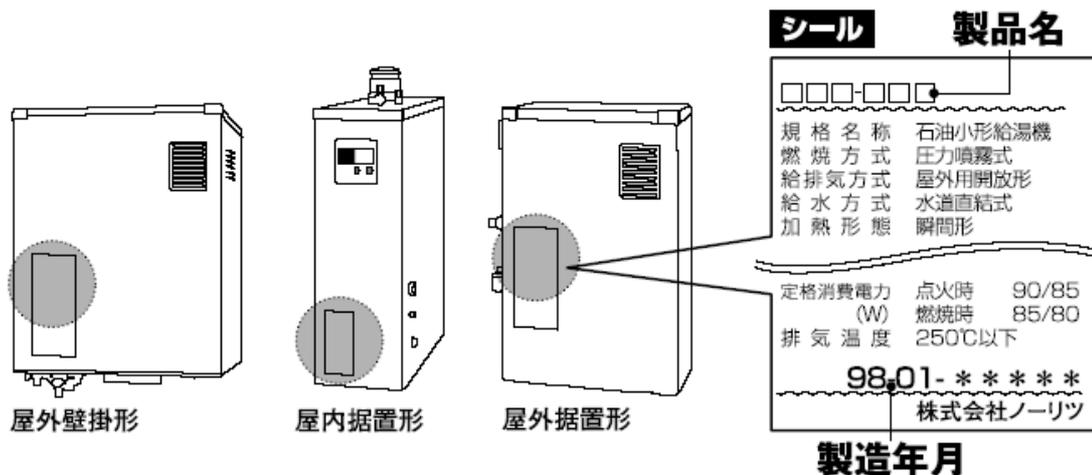
#### <リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400803）発生以前の、同社が製造した石油給湯機及び石油給湯機付ふろがまにおける２０１０年度以降のリコール対象の内容による事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	3	火災	2011年度	7	火災
2013年度	7	火災	2010年度	12	火災
2012年度	10	火災			

#### <対象製品の確認方法>

製品名、製造年月は器具本体前面にシールで表示されています。  
排気及び設置方式により、図のような形状があります。



#### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

#### 【問合せ先】

株式会社ノーリツ

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ウェブサイト：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

パーパス株式会社

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ウェブサイト：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

株式会社ハウステック

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ウェブサイト：<http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html>

⑤一般社団法人日本ガス石油機器工業会による取組

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について、上記のリコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、2008年（平成20年）11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のウェブサイトにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品：ブランド名、会社名、機種・型式、対象製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式、対象製造期間	問合せ先
NORITZ <株ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト <a href="http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html">http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html</a> 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業株 (現 株ハウステック)>	H0-350 * H0-360 * H0-450 * KZ0-460 * <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト <a href="http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html">http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html</a> 電話番号：0120-551-654
TOTO <東陶ユプロ株 (現 TOTO株)>	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K * 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト <a href="http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm">http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm</a> 電話番号：0120-444-309
パーパス <高木産業株式会社 (現 パーパス株)>	TP-BS320 * D (ただし、TP-BS320は除く。) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO株製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月 AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト <a href="http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html">http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html</a> 電話番号：0120-575-399
NEPON <ネポン株>	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO株製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト <a href="http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm">http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm</a> 電話番号：0120-444-309 TOTO株で受付

日本ボイラーメンテナンス <株>日本ボイラーメンテナンス社	UFN-333A (湯FO) <TOTO(株)製> 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト <a href="http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm">http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm</a> 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
C I C <長州産業(株)>	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト <a href="http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&amp;storyid=3">http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&amp;storyid=3</a> 電話番号:0120-652-963
	PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO(株)製> 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト <a href="http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm">http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm</a> 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
ツチヤ <東京ツチヤ販売(株)>	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A <長州産業(株)製> 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト <a href="http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&amp;storyid=3">http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&amp;storyid=3</a> 電話番号:0120-652-963 長州産業(株)で受付
ワカサ <株>ワカサ	WBF-400C <長州産業(株)製> 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	

注：機種・型式名の末尾の\*には英数字が続きますが、全て対象製品です。

(一般社団法人日本ガス石油機器工業会)

ウェブサイト：[http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008\\_11\\_21\\_sekiyuky uutouki\\_mushoutenken.pdf](http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyuky uutouki_mushoutenken.pdf)

(2) パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）について（管理番号A201400795）

①事故事象について

パナソニック株式会社が製造したノートパソコンを充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）5月28日にウェブサイトへの情報掲載を行い、翌29日に新聞社告を行うとともに、販売店での告知（チラシ配布及びポスター掲示）やダイレクトメール送付等により、無償製品交換（改善対応したバッテリーパックとの交換）を実施しています。

また、同社は、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、リコール対象を拡大することとし、2014年（平成26年）11月13日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、翌14日に新聞社告を行いました。

なお、同年12月にインターネット検索サイトでのウェブ広告やチラシ配布を行うとともに、2015年（平成27年）2月より全世帯へのはがき配布を行うなど、引き続き、無償製品交換の呼び掛けを行っています。

③対象製品：対象バッテリーパックの社告日、品番、製造期間、対象個数

社告日	品番	製造期間	対象個数
2014年5月28日	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	2011年4月 ～ 2011年7月	43,140
2014年11月13日 （追加）	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS CF-VZSU75JS CF-VZSU76JS CF-VZSU78JS CF-VZSU79JS CF-VZSU53AJS	2011年7月 ～ 2012年9月	165,836
合計			208,976

2014年（平成26年）5月28日からリコール（無償製品交換）を実施

※同年11月13日から対象を拡大

回収率：57.7%（2015年3月4日時点）（11月13日からの対象拡大分を含む。）

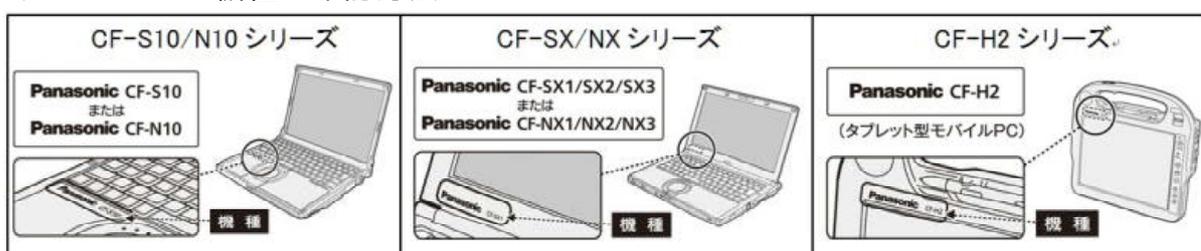
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400795）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。（いずれも「ノートパソコン」として公表していません。）

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	12	火災	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	0	—
2012年度	0	—			

＜対象製品の確認方法＞

1) パソコンの機種の確認方法



2) バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

**CF-S10/N10 シリーズ**

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU61AJS  
バッテリーパック

ロット記号 → B5KA

品番	CF-VZSU60AJS	CF-VZSU61AJS	CF-VZSU64AJS
ロット記号	■■■■ A		

4桁中の下1桁  
(注) ■印は任意の英数字が入ります

**CF-SX/NX シリーズ**

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU76JS  
バッテリーパック

(裏面)

ロット記号 → C2KA 0500

品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS
ロット記号	B■■■■	B■■■■	C1■■■	C1■■■
	C1■■■	C1■■■	C24■	C37■
	C29■	C24■	C28■	C38■
		C2K■	C29■	
		C2L■	C36■	
		C2P■	C37■	
		C3G■	C38■	
		C45■		
		C4A■		

4桁中の上位1桁から3桁  
(注) ■印は任意の英数字が入ります

**CF-H2 シリーズ**

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU53AJS  
バッテリーパック

ロット記号 → B9VA

品番	CF-VZSU53AJS			
ロット記号	B8■■■	BC■■■	C2■■■	C9■■■
	B9■■■	C1■■■	C3■■■	

4桁中の上位2桁  
(注) ■印は任意の英数字が入ります

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちにノートパソコン本体からバッテリーパックを取り外していただき、下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話番号：0120-870-163

受付時間：9時～21時（3月22日まで：毎日）

9時～17時（3月23日以降：土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html>

※同ウェブサイトから製品交換の申込みも可能です。

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課  
（製品事故情報担当） 担当：木原、後藤、清重  
電話：03-3507-9204（直通）  
FAX：03-3507-9290

（株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：水野、鈴木、植杉 電話：03-3501-1707（直通）  
FAX：03-3501-2805

（パナソニック株式会社が製造したノートパソコンについての発表資料に関する問合せ先）

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：水野、大塚 電話：03-3501-1707（直通）  
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400797	平成27年2月21日	平成27年3月3日	石油ストーブ(密閉式)	FF-65FR	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201400798	平成27年2月15日	平成27年3月3日	ガスこんろ(LPガス用)	不明	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	山梨県	
A201400800	平成27年2月21日	平成27年3月4日	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(F)	株式会社コロナ	火災	異音がして停電したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	山形県	製造から10年以上経過した製品
A201400801	平成27年2月28日	平成27年3月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-4801F	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201400803	平成27年2月28日	平成27年3月4日	石油給湯機	OQB-302YS	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことにより、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	長野県	製造から15年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:98.4%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400789	平成27年2月13日	平成27年3月2日	液晶テレビ	LCD-H20MX7(三菱電機株式会社ブランド)	電機資材株式会社(三菱電機株式会社ブランド)(輸入事業者)	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400790	平成27年2月22日	平成27年3月2日	エアコン(室外機)	RAS-402JADX	東芝ホームアプライアンス株式会社(現 東芝ライフスタイル株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	3月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400791	平成27年2月17日	平成27年3月2日	電子レンジ	NE-TY152	パナソニック株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201400795	平成27年2月22日	平成27年3月3日	ノートパソコン	CF-S10CYADR	パナソニック株式会社	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	滋賀県	当該製品の一部のバッテリーパックは平成26年5月28日からリコール(同年11月13日から対象を拡大)を実施している製品(特記事項を参照)回収率:57.7% 3月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400802	平成27年2月25日	平成27年3月4日	電動工具(丸のこ)	SC-355(株式会社シンショーブランド)	リョービ株式会社(株式会社シンショーブランド)	火災	当該製品を使用中、異臭がしたためスイッチを切り、しばらくして確認すると、当該製品の電源コードを焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	徳島県	製造から35年以上経過した製品

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400792	平成27年2月18日	平成27年3月2日	電気こんろ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	長崎県	
A201400793	平成27年1月28日	平成27年3月2日	ヘリウム混合ガス	重症1名	当該製品を利用していたところ、1名が意識を失い、重症となった。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは2月18日
A201400794	平成27年1月11日	平成27年3月2日	手すり用接続金具	重傷1名	階段を上る際、手すりにつかまったところ、手すりをつないでいた当該製品が破損して手すりが動き、転倒、負傷した。当該製品の施工状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは2月23日
A201400796	平成27年1月15日	平成27年3月3日	電気あんか	重傷1名	当該製品を使用中、太股に低温火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは2月22日
A201400799	平成27年2月16日	平成27年3月3日	電気ストーブ(オイルヒーター)	火災 死亡1名	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	香川県	製造から25年以上経過した製品
A201400804	平成27年2月22日	平成27年3月4日	温水洗浄便座	火災	学習塾で当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201400805	平成27年1月	平成27年3月4日	マスク	重傷1名	当該製品を使用したところ、顔に皮膚障害を負った。当該製品との因果関係を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは2月24日

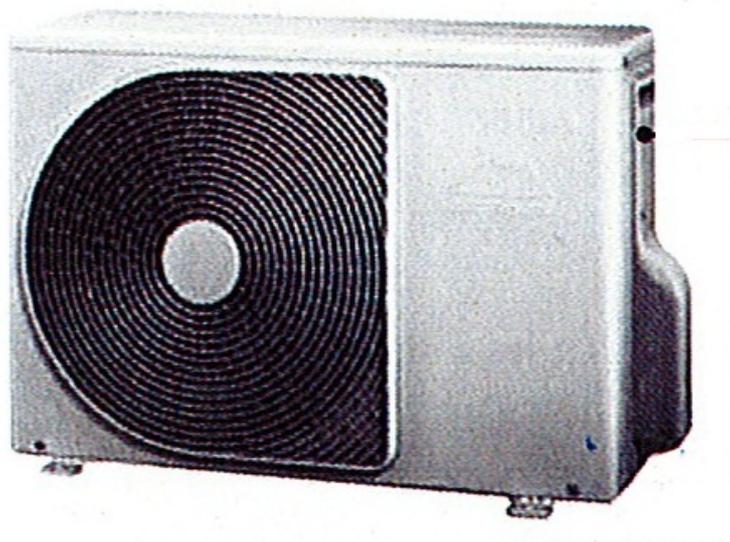
### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

液晶テレビ（管理番号：A201400789）



エアコン（室外機）（管理番号：A201400790）



電子レンジ（管理番号：A201400791）



電動工具（丸のこ）（管理番号：A201400802）

